

<各年次における到達目標・計画>

● 幼稚園教諭二種免許状

年次	到達目標・計画
1年次	<ul style="list-style-type: none"> ☑ 9月の幼稚園教育実習に向けて、教員となるための心構えを自覚し、基礎的な知識、技能を修得している。 ☑ 幼児の表現、健康、環境、言葉などの保育内容の指導法に関する科目、発達心理学を通して、幼児について知り、保育・教育課程論、教育原理などを通して、幼児期における教育の役割について理解している。 ☑ 9月の幼稚園教育実習は、主に観察実習であり、幼稚園の生活に参加し、幼児への理解を深めるとともに、幼稚園の機能とそこでの幼稚園教諭の職務について修得している。 ☑ 実習の反省を元に、個々人の課題を発見し、後期の科目に新たな目標を持って取り組んでいる。 ☑ 音楽Ⅰや幼児体育で体を使った表現を学び、教育心理学などの科目を通して、さらに深く幼児について理解している。
2年次	<ul style="list-style-type: none"> ☑ 1年次の実習で得られた個々人の課題を克服するとともに、事前事後指導や幼児教育演習Ⅱを通じて、より実践的な演習を会得している。 ☑ 教育方法の理論と実践Ⅰ・Ⅱや美術、音楽などを通して、さらに個々人の技術を磨き、幼稚園の現場での実践を身に付けている。 ☑ 保育相談などを通して、幼児や幼児を取り巻く様々な問題を理解している。 ☑ 9月の幼稚園教育実習では、幼稚園での保育を実際に実践し、幼稚園教諭として必要な資質・能力・技術を修得している。 ☑ この実習の反省を元に、幼稚園教諭としての課題を発見し、卒業後即教諭として活躍できる能力を会得している。 ☑ 2年次最後の実技発表を通して、企画運営能力、コミュニケーション能力、表現力等の向上を図り、幼稚園教諭に必要とされる資質および社会人としての責任感を身に付けている。